

# はもりあ

「はもりあ」とは造語で、女性と男性の協働という素敵な“ハーモニー”が奏でられる“中核エリア”という意味です。  
2006年10月に公募で決定した男女共同参画センターの愛称です。

2015年9月発行

早いもので、9月に入りました。暑い！暑い(-\_-)と言いつつも今年はセミの声が少なかった気がします。さてさて、「はもりあ四日市」でも登録グループさんによる市民企画講座「さんかくカレッジ2015」が決定し、10月から続々と開講されます。また、はもりあ新企画「父と子のさんかくカレッジ2015」も3回企画で開催していきます。暑さに負けない、あつい企画が盛りだくさんです。今月号で紹介しておりますので、興味や関心のある企画に、ぜひご参加ください。

## さんかくカレッジ2015市民企画講座が始まります

《NPO法人四日市男女共同参画研究所》企画

### 『事例に学ぶ まちづくり講座』

介護・子育て・防災といった身近な問題を切り口に、それぞれの事例からまちづくりに男女共同参画の視点をもつことの必要性を学び合います。

第1回 10/10(土)「大山自治会の安心コミュニティづくり」

第2回 11/21(土)「ブックスタートはまちづくり」

第3回 12月～1月巡回報告会「港地区の楽しい防災実践」

時間：第1回・2回共に 13:30～15:30 定員：30名(先着順)

場所：第1回・2回共に本町プラザ2階 第1会議室

第3回市内地区市民センター

参加費：第1回・2回通して500円、第3回は無料(公開講座)

《ワークスタイル・デザイン》企画

### 『なりたい自分になるためのキャリア・プラン』 ～私の人生、このままでいいの？～

家庭にいる主婦が、自立する意識を高め、社会復帰につながれば。実際に活躍する、地域の女性の生の体験談を聞くことで、自分もやってみようという自信につながり、自分の将来を考えるきっかけを作る5回連続講座です。

第1回 10/29(木)「本当の私を知ろう」

第2回 11/12(木)「やれることから始める1」体験談①・②

第3回 11/26(木)「やれることから始める2」体験談③・④

第4回 12/3(木)「私の人生設計」

第5回 12/10(木)「働く前に知っておこう

女性のためのマネー講座」

対象：市内在住、または通勤・通学し全5回参加できる女性

場所：本町プラザ5階 第3会議室

時間：いずれも 10:00～11:30 定員：30名(先着順)

参加費：全5回通して1,000円

《四日市友の会》企画

### 『くらす、そだてる、はたらくを考える』 ～夫婦で子育て、夫婦で家事を～

男は仕事、女は家で家事、子育てという考えから、夫婦で子育て、家事を分担しながら話しあって一緒に家庭を作っていくことを学ぶ4回連続講座です。

第1回 10/24(土)「子育てでわたしたちが大切にしたいこと」

第2回 11/7(土)「毎日をスムーズに生活する3つの習慣」

第3回 11/28(土)「お金をかけるところ、かけないところ」

第4回 12/12(土)「大切な記念日は、お父さんの手作りケーキでお祝いを」

対象：市内在住、または通勤・通学し乳幼児のいる夫婦で、全4回参加できる方

場所：本町プラザ3階 会議室・調理室

時間：いずれも 10:00～12:00 定員：12組

参加費：全4回通して 1人 1,000円

《まんなか》企画

### 『それって とし 男だから女だから？それとも加齢だから？』

男性、女性、同じ立場なのにどうしても理解できないことに直面することがあります。それは訓練で解決するのか？振舞いだけなのか？それとも性差なのか？を考える3回連続講座です。

第1回 10/29(木)「男と女を科学する」

第2回 11/5(木)「わたしは車」

第3回 11/12(木)「男と女の更年期」

対象：市内在住、または通勤・通学し全3回参加できる方

場所：本町プラザ2階 第1会議室

時間：いずれも 10:00～12:00 定員：50名(先着順)

参加費：全3回通して1,000円

お問合せ・お申込みは、「はもりあ四日市」まで！！

はもりあホームページ・広報よっかいちでもお知らせしていきます。是非、ご覧ください。

募集中

# 女性のための自己尊重講座 あなたの思いは言葉にできていますか

ありのままの自分を受け入れ気持ちを言葉にするための講座です。



- 第1回 9月12日(土) 13:30~15:30 「自分の気持ちに気づいてみましょう」
- 第2回 9月26日(土) 13:30~15:30 「自分表現について学ぶ  
少し自己表現してみましょう」
- 第3回 10月 3日(土) 13:30~15:30 「自分も他者も大切に生きる」

- 場所：本町プラザ5階 第3会議室
- 対象：全3回参加できる市内在住・在勤・在学の女性  
はじめて受講される方を優先します。
- 定員：30人 定員になり次第〆切
- 費用：無料
- 託児：あり（6カ月から小学校3年生程度まで）無料・先着10人程度 託児は空きがあります(8/25現在)
- 申込：住所・名前・電話番号・託児の有無（託児希望の場合はお子さんの名前と年齢）を、電話かFAX  
またはメールで「はもりあ四日市」へ

講師 石田ユミさん

(フェミニストカウンセラー・臨床心理士)



## 父と子のさんかくカレッジ2015 第1弾



### “パパと作ろうLEDの手作り行灯 & ちょこっとさんかく教室”



- ☆日 時 10月31日(土) 9:30~12:00
- ☆内 容 LEDランプのしくみを学びながら手作りの行灯を作ります。  
工作の前には男女共同参画についてちょこっとお勉強。
- ☆場 所 本町プラザ1F ホール
- ☆対 象 市内在住の年中から小学6年生までのお子さんとお父さん
- ☆定 員 20組（応募多数の場合は抽選）  
10月9日(金) 締切り **必着**
- ☆持ち物 はさみ
- ☆参加費 子ども一人につき500円(当日集めます)
- ☆講 師 パナソニック株式会社 エコソリューションズ社



- ★託児：あり(無料、生後6カ月から小学校3年生程度、10人程度、要申込み)
- ★申込方法：往復ハガキで子どもの住所・名前(ふりがな)・年齢・電話番号・一緒に参加する保護者名、託児希望の場合は、預ける子の名前と年齢を、記入のうえお申し込みください。
- ★申込み先：〒510-0093 四日市市本町9-8 「はもりあ四日市」 まで
- ★問合せ先：「はもりあ四日市」 TEL 354-8331 FAX 354-8339  
✉ kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

予告!! 父と子のさんかくカレッジ2015第2弾は、11月に予定しています。  
詳しくは、広報よっかいち10月下旬号、はもりあ10月号でお知らせします。お楽しみに。

相談室  
から

平成 27 年度はもりあ四日市DV防止講演会

# 弁護士への相談から考えるDV

～お困りの際は、気軽にご相談ください。～

DVによる被害に悩み、苦しむ方へのサポートとして、弁護士相談が身近にあることや、弁護士から見たDV被害者への支援を、ロールプレイを交え、市民の皆さんにわかりやすく学んでいただき、DVの被害を受けている方への支援になればと思います。※ロールプレイ：ある特定の立場の人になったつもりで、ある問題について考え、それを表現する。

11月12日～25日は、「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

講師 弁護士 **もりた あけみ** 森田 明美 さん

11月19日(木)

13:30~15:30 (開場 13:00)

四日市市総合会館  
8階 第4会議室

◆お問合せ・お申込は、はもりあ四日市まで

＝講師プロフィール＝

県内の複数の男女共同参画センターにて女性を対象とする法律相談を担当。平成22年より法テラス三重地方事務所副所長。三重弁護士会両性の平等に関する委員会委員(今年度委員長)として、三重弁護士会DV被害者等救済センターの設立・運営に係わる。

- ・定員 70名(10月1日(土)9時受付開始、定員になり次第×切)
- ・参加費 無料
- ・託児 無料、先着10名程度(6カ月から未就学児程度まで、11月4日(水)までにお申込みください。)

今月のキーワード

## パタニティ・ハラスメント

「パタニティ・ハラスメント」という言葉を聞いたことはありますか？よく略して「パタハラ」とも言われますが、この言葉は「マタニティ・ハラスメント」の男性版として使われ始めました。パタニティは英語で「父性」を意味し、男性が育児参加する権利や機会を侵害する言動・嫌がらせのことで、男性労働者が育児休業取得や育児のための短時間・フレックス勤務などを妨害する行為のことを言います。

日本労働組合総連合会(連合)が平成25年に、「パタハラ」の実態を明らかにするために「パタニティ・ハラスメント(パタハラ)に関する調査」を行いました。調査によると、「子育てのための制度利用を認めてもらえなかった」や「子育てのために制度利用を申請したら、上司に“育児は母親の役割”“育休をとればキャリアに傷がつく”などと言われた」など、11.6%の人がパタハラをされた経験がありました。

世代間の意識ギャップや性別による固定的役割分担意識などが原因と思いますが、男性は勇気を持って制度を利用し、また、周囲はお互い様という気持ちで応援していきたいものです。

男女  
共同

さんかくeye

このコーナーでは、はもりあ四日市のスタッフが、本を読んだり、映画を観たり、お話を聞いたり、また、日々の生活の場面で感じたことを綴っていきます。もちろん、『男女共同参画』の視点★を通してね。

はもりあで仕事をしてきて思うこと・・・男女共同参画って、女性へのアクションだけではだめなんだなあということです。もちろん女性の気づき、エンパワメントはとても大事なことで、続けていくべきことではありますが、同時に男性が理解してその気になってもらうことが重要だとつくづく感じています。

かといって、会社と家で態度が違う??理解しているフリでは意味がありません。家庭での役割分担はもちろん話し合って決めることですし、会社でも女性の活躍推進の名のもとに、登用するんだから男性並みに、というのは理解の仕方がちょっと違います。

本当の意味で、男性が身についた理解をしてくれるように、啓発を進めなければならないと思います。

まだまだ世の中、会社でも地域でも決定権は男性が握っている場合が多いです。

でも、我が家では妻が決定権を持っている・・・という声をよく聞きますが、なぜだろう?家庭内では男女比が均衡しているから?? と言うことは、やっぱり数の問題?!

【担当：H】

## はもりあ四日市からのお知らせ

# はもりあフェスタ

平成28年2月5日～7日開催です

8月8日(土)、登録グループと、はもりあ職員による第1回企画運営委員会を行い、今年度のはもりあフェスタの内容等について話し合いました。「オープニング」「登録グループによるワークショップ」「登録グループの活動紹介展示」「女性の起業を応援するチャレンジショップ」「エンディング」を柱に、ランチサービスやスタンプラリーなどのイベントを企画中です。詳細は、はもりあ四日市のホームページや情報紙「はもりあ」、広報よっかいち等で随時お知らせしていきます。

### 登録グループによるワークショップが決まりました

- 2月5日(金) シーズネット三重 「笑い・・・それは人と人を明るくつなぐ絆」  
2月6日(土) NPO 法人四日市男女共同参画研究所 「防災と男女共同参画センターのあり方を考える」  
四日市おもちゃ病院 「親子科学教室：『大気圧』って何、天気予報と関係あるの？」  
常磐男女共同参画をすすめる会 「男女共同参画について留学生と話し合う」  
新日本婦人の会 四日市支部 「女性差別撤廃条約批准30年 女性の貧困」  
シニアサークル「男の囲炉裏端」の会 「シニアのためのほのぼの朗読会」  
くらしの夢プラン 「ご夫婦参加大歓迎 高齢期にむけて家庭の書類を整理しましょう」  
NPO 法人ワークスタイル・デザイン 「プレイバックシアター(即興劇)によるキャリアづくり」  
Can 「子どもと絵本のひろば」  
2月7日(日) 四日市友の会 「パパと一緒にクッキーを作ろう」  
流産・死産経験者で作るポコズママの会 「ポコズカフェ IN 四日市」

## 登録グループ紹介

はもりあ四日市に登録されているグループを紹介します。

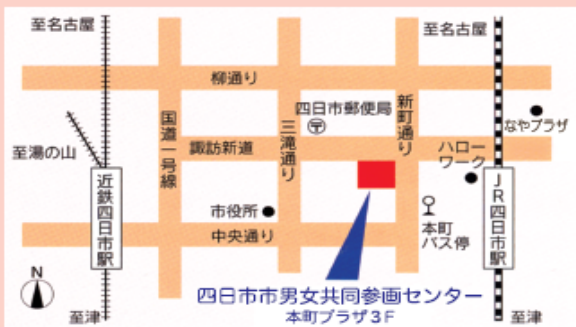
今回は **シーズネット三重** さんです。 代表者 加藤 信子  
連絡先 090-8475-8880

会員は現在104名でシニア世代が中心のこれからの人生をいかに自立して生き生きと明るく元気に、仲間、友達を大切に過ごそうかと考えているグループです。男女比率は女性2対男性1くらいですがこのところ男性の会員が増えてもうすぐ半々になりそうです。興味のあること、楽しみたいことのグループを立ち上げ、それぞれがメンバーを募り活動します。現在活動しているグループは定例のものは12、不定期に活動するものもあり、それを毎月の「かわらばん」で会員の皆さんに連絡します。会全体の行事は新年会、バス旅行等、また四日市市の市民大学講座の企画運営にもかかわります。

出入り自由、上下関係なし、積極的に参加を、がモットーです。興味のある方は是非ご連絡を。

○●◎あとかき◎●○

こんにちは！松永です。私が企画を担当した「こどもさんかくカレッジ2015」は、定員12名に58名の応募があり、本当にうれしかったです。当日は、参加してくれた4歳から小学4年生までの子どもたちと一緒に、パネルシアターを使って男女共同参画の勉強をしました。三重県産小麦粉で作ったナンも、おいしかったです。今後も、男女共同参画を楽しく学べる企画を行いますので、ぜひ参加してください。



四日市市男女共同参画センター (はもりあ四日市)

〒510-0093 四日市市本町 9-8 本町プラザ 3F

TEL.059-354-8331 FAX.059-354-8339

●開館時間 AM9:00~PM9:00

●休館日 日曜日、月曜日、祝日、年末年始

Eメール kyoudousankaku@city.yokkaichi.mie.jp

http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml